2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[仙台市立錦ケ丘小学校] 担当教諭名[石井 里枝] （ 5年 84名 ）
交流相手国[ウガンダ]
海外学校名[Greenhill Academy] 担当教諭名[Ssonko John Bosco, Sembiro Mike]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教　科	単　元　名	時間数
アートマイルに関連した実施教科・時間数	総合的な学習の時間	GOGO錦！GOGOジャパン！	55
	国語	和の文化を伝えよう	5
	図工	壁画をデザインしよう	2

■作品について教えてください。

題（テーマ）	文化と芸術
絵に込めたメッセージ	相手の国と日本とのつながりを学び、歴史だけでなく、文化も様々な形でつながっていることを知った。これからも互いの国がそれぞれの良さや尊重できることを理解しあい、 支え合っていくことを願って描いた

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成　果	課　題
・自国の文化について深く学ぶことができた。 ・相手の国の文化・歴史について積極的に学ぼうとする意欲が高まった。 ・常に相手意識をもって、伝えるための工夫をすることができた。 ・協同でものを作り上げていく喜びを感じた。 ・世界には様々な人々がいて、それぞれの考え方があることに気付いた。	・コミュニケーションが英語なので、自分の考えを相手に伝えることが難しかった。 ・日本と相手の学校のカリキュラムの違いで、うまくフォーラムでやりとりを進められないことがあり、絵の構図に関する十分な交流の時間が取れなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
・様々な文化が世界にはあり、自分たちが普通だと思っていることも他の国にとってはめずらしいことを実感し、それぞれの国の人や文化は尊重すべきものであることに気付くことができた。	・実際の交流を通して体験的に学ぶことの良さと大切さを感じた。 ・今回は総合的な学習の時間を中心として取り組んだが、様々な教科との関連を計りながら活動していく必要性を感じた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活 動 内 容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	・英語で自己紹介をフォーラムに書き込む ・相手の国と自己紹介カードのやりとりをする。	これまで学習してきた英語をうまく使いながら、自分の表現で自己紹介カードを書いていた。互いに学び合おうという意欲をもって活動に取り組んでいた。	総合10
テーマ学習	10月	・自分の国と相手の国の文化や歴史などについて調べる。 ・フォーラムに自分の国の紹介文を書き込む	本やインターネットを活用し、相手の国について調べ、レポートを作成した。テレビのニュースなどにも、興味を示すようになり、自分の国とのつながりを意識したり、相手の国を身近に感じたりしていた。	総合25 国語5
構図決定	11月	・フォーラム上で、絵のテーマについて意見交換をする。 ・決まったテーマをもとに、フォーラムに絵のデザインを書いて提案する。	一人一人のデザイン画から、絵に込めたい思いや願いを話し合いながら精選し、制作する絵の構図を決めた。	総合10
壁画制作	12月	・グループごとに分かれて絵を描く。	デザイン画をもとに、丁寧に描いていた。描きながらも、仲間と相談しながら、バランスを考えて制作を進めた。完成後は、もう一度自分たちで見直し、相手に伝えたい思いを整理した。	総合5 図工2
鑑賞・振り返り	1月 ～ 3月	・相手の国が制作している様子をフォーラムで見る。	相手の国が製作している様子をフォーラムで見て、自分たちが作ったものが海を渡っていったことに喜び、共同制作をしていることを実感することができた。	総合5

■学習目標（つけたい力）と成果（ついた力）について教えてください。

「目標」 先生が指導に当たって重視したことを ABC で記入 （A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった）

「成果」 先生の手応え （5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった）

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	相手に伝える内容をより詳しく調べる中で、自分の国についてよく理解することができた。
異文化の理解	A	5	交流相手の文化・生活の違いや似ている部分を知り、相手に対する関心・理解が深まった。
コミュニケーション力（説明・共感・英語）	B	4	英語によるコミュニケーションを楽しんでいた。
情報活用能力（情報収集・発信）	A	4	その時の交流テーマに合わせた内容を厳選して相手に伝えた。
人間関係をつくる（学級内・交流相手）	B	4	相手の意見を尊重しながら、よりよい絵にするためにどうしたらよいか意欲的に話し合っていた。
協働する力（役割分担・協力）	A	5	フォーラムに伝える事柄を決めたり絵の制作をしたりする時は、担当を決め、グループごとに分担して計画に沿って活動した。
学習を追究する意欲	A	4	常に相手意識をもって活動していた。
表現力（伝えたいことを絵で表す）	B	4	互いの意見の折り合いをつけながら、想いのこもった絵を完成させた。
作品を鑑賞する力	B	1	（鑑賞は、相手の国からの返送が間に合わなかったので、できませんでした。）